


■ 定 格






※仕様は予告なしに変更する場合があります。  技術基準適合証明取得機種
Complies only with Japanese Standards

- 送受信周波数 / チャンネル : 351.20000 ~ 351.63125MHz (CH01 ~ CH70) / 351.03125 ~ 351.10000MHz (CH71 ~ CH82)
- 受信専用周波数 / 上空チャンネル : 351.106250 ~ 351.193750MHz (S6 ~ S15, S1~S5)
- 変調方式 / 電波型式 : 4 値FSK (電波型式 F1C F1D F1E F1F) ● 通信方式 : 単信 (プレストーク)
- 送信出力 : 5W/2W/1W 切り替え式 (偏差 : +20%、-50% 以内 / アンテナインピーダンス : 50Ω)
- 受信感度 : -5dBμVemf 以下 (BER 1%) ● 受信方式 : ダブルスーパーヘテロダイナ
- 低周波出力 : 300mW 以上 (最大時) ● 定格電圧 7.2V (電池端子)
- 消費電流 (約) : 2A/1.2A/0.9A 以下 (5W/2W/1W 送信時)、130mA 以下 (待受時)
- 使用温度範囲 : -20℃ ~ +60℃ (充電時の温度範囲 : 0℃ ~ +40℃)
- 定格寸法 (EBP-198 装着時、突起物を除く幅 × 高 × 厚) : 約 55.8 × 95.8 × 27.8mm、アンテナ長 (EA-247) 約 100mm
- 質量 : 約 218g (付属アンテナとバッテリーパック EBP-198 装着時、ベルトクリップは含まず)、約 240g (同、別売 EBP-199 装着時)
- 充電時間 / 運用時間 (BS オン時) : 標準付属品 EBP-198 にて約 3 時間 / 10 時間 30 分 (14 時間 30 分) / 別売 EBP-199 にて約 4 時間 / 15 時間 30 分 (20 時間 30 分)

■ オプション は標準付属品のスペア

標準価格 / 本体価格

※アクセサリにヘルメットなどの小物は付属しません。

EBP-198	リチウムイオン充電電池パック(7.2V 2200mAh)	¥16,500 / ¥15,000 
EBP-199	リチウムイオン充電電池パック(7.2V 3200mAh)	¥22,000 / ¥20,000
EDC-326R	シングル急速充電スタンド(6個まで連結可能)	¥10,120 / ¥9,200 
EDC-188	ACアダプター(連結充電用)	¥11,000 / ¥10,000
EDC-215	ACアダプター(付属充電スタンド用)	¥5,060 / ¥4,600 
EDH-41	防水仕様 乾電池ケース	¥4,620 / ¥4,200
EDH-43	12V/24V兼用外部電源アダプター	¥6,380 / ¥5,800
EDC-194A	EDH-43接続用シガーケーブル	¥3,520 / ¥3,200
EMS-62	スピーカーマイク	¥4,400 / ¥4,000
EMS-71	IP67 防水スピーカーマイク(イヤホン使用不可)	¥5,940 / ¥5,400
EME-914MA	防沫耳かけ型イヤホンマイク	¥13,200 / ¥12,000
EME-32A	カナル型イヤホンマイク	¥7,700 / ¥7,000
EME-48A	耳かけ型イヤホンマイク	¥7,700 / ¥7,000
EME-62A	咽喉イヤホンマイク	¥50,380 / ¥45,800
EME-63A	ヘルメット用ヘッドセット	¥18,700 / ¥17,000
EME-64A	ヘッドセット	¥12,650 / ¥11,500
EA-247	ミドルアンテナ	¥4,950 / ¥4,500 
EA-248	ロングアンテナ	¥4,950 / ¥4,500
EBC-46	ベルトクリップ	¥1,320 / ¥1,200 
EBC-47	ステンレスベルトクリップ	¥3,850 / ¥3,500
EBC-56	ショルダーベルトフック	¥3,850 / ¥3,500
ERW-23	PC接続ケーブル	¥5,720 / ¥5,200



【ご注意】

- ・EMS-62/71 スピーカーマイクはVOX運用ができません。
- ・ヘルメット用ヘッドセットはバイク用や特殊形状のヘルメットには使えません。
- ・イヤホンマイクは一般向けの消耗品もありますが、毎日お使いの際は必ず耐久性に優れた上記のアクセサリをお求めください。

■ 登録とコストについて

本製品の使用に無線従事者資格は不要ですが、使用前に総務省総合通信局宛に自分でできる有償の申請を行い、登録状を受ける必要があります。申請には1台ずつ申請する個別登録と複数登録を包括申請があり、5年ごとに更新が必要です。申請手順の説明や用紙は製品に付属しており、弊社ホームページでも説明をしています。また、1台あたり年間400円の電波利用料を国に納付する義務があります。(本書編集時/電波利用料の額は定期的に見直しされ、上下することがあります。)

■ 用途と禁止事項

同じ登録局同士なら通信の目的や相手に制限は無く、日本の陸上および周辺海域で、仕事でも趣味やレジャーでも使えます。デジタル登録局には5分以上の連続通話を禁止するタイムアウト制限と、通話中のチャンネルでは送信できないキャリアセンス機能が義務として搭載されています。本製品を登録状が来る前に使ったり、アンテナを指定のもの以外に接続したり、上空で使用したりすると罰せられます。

■ 本製品の外部保護等級について

取扱説明書に記載する条件を満たせば、水周りや埃っぽい環境の中でお使いになっても故障しにくい構造です。本製品は下記の試験に合格しています。

- ・IP6X 耐塵 : 規定の環境・条件でペーパーパウダー状のダストが内部に一切入らない。
- ・IPX5/6 噴流・暴噴流 : 規定の条件、量の噴流水を全方向から当てても内部に浸水しない。/ IPX7 防浸 : 規定の環境で水没させても内部に浸水しない。
- ・MIL-STD 810F (米軍規格) / 振動と衝撃 : 既定の条件での長時間振動と加速度重力を加えても正常に動作する。

■ アフターサービス


製品保証の詳細は付属の保証書を良くお読みください。故障の場合は有償・無償にかかわらず弊社のサービスセンターで修理を承ります。出張修理や代替機をお貸し出しすることはできません。修理には1週間程度の時間が掛かります。内部を開けずに交換できる部品を除き、エンドユーザーに修理用部品を直接販売することは致しておりません。

アルインコ株式会社 ■ 電子事業部

支店・営業所・サービスセンター (SC)

- 東京 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3-4日本橋プラザビル14階 ☎03-3278-5888 (代表)
- 名古屋 〒460-0002 名古屋市中区錦2丁目2-24いご丸の内サウスビル3階 ☎052-212-0541 (代表)
- 大阪/SC 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4-9淀屋橋ダイビル13階 ☎06-7636-2361 (代表)
- 福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前2丁目13-34エコービル2階 ☎092-473-8034 (代表)

※このカタログに掲載の標準価格には取付費などは含まれておりません。

 **注意** 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

ホームページのURL <https://www.alinco.co.jp/>

● 取扱い店



美しく、つながる。

 Bluetooth® で、つながる。



 Digital Convenience Radio 3R/3T

Cross-Touch
クロスタッチ

DJ-DPX2E  Bluetooth®



5W Digital Convenience Radio 3R/3T

Cross-Touch クロスタッチ

デジタル簡易無線・登録局 (3R/3T)
標準価格：DJ-DPX2E 49,280円(本体:44,800円)

JAN
カーボンブラック DJ-DPX2EKA = 4969182332162
ルビーレッド DJ-DPX2ERA = 4969182332179

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、弊社は これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。Rマークは省略することがあります。

登録局対応

DCR-PRO
Digital Convenience Radio

防塵・防水
IP65/66/67



- 標準付属品 (共通):
- アンテナ EA-247
 - バッテリーパック EBP-198
 - シングル急速充電スタンド EDC-326R
 - ACアダプター (付属充電スタンド用) EDC-215
 - ベルトクリップ EBC-46

別売の外部マイクが必要です。下部ワイヤレスマイクと裏面のオプション欄をご覧ください。

外部マイク専用のデジタルトランシーバー、クロスタッチ。

Bluetooth® にも対応。



ワイヤレス・イヤホンマイク
EME-80BMA
標準価格 ¥16,280
(本体:¥14,800)



付属品:
充電スタンド(EDC-295)
充電用USBケーブル(EDS-37)
耳かけ式イヤホン(EME-67B)



10口急速充電スタンド(別売)
EDC-296
標準価格 ¥9,900
(本体:¥9,000)
EDC-300Kは別売



防塵・防水
IP67
ワイヤレス・スピーカーマイク
音声出力3W
EMS-87B
標準価格 ¥17,380
(本体:¥15,800)

防塵・防水
IP67
高性能ノイズ
キャンセラー内蔵
ワイヤレス・スピーカーマイク
音声出力3W
EMS-87BNC
標準価格 ¥21,340
(本体:¥19,400)



4台連続充電スタンド(別売)
EDC-308R
標準価格 ¥3,190
(本体:¥2,900)
EDC-300Kは別売

付属品: 充電用USBケーブル(EDS-37)/回転式クリップ

EDC-300K 充電セット ¥3,740(¥3,400)
(USB/EIAJ2 充電ケーブルとUSB アダプターのセット)



Carbon Black



Ruby Red

アクセサリポートの
防水キャップが付属します。

*イヤホンマイクは別売です。

他社製Bluetooth方式ワイヤレスマイクの使用について

他社製のPC/携帯電話用マイク類は下記の仕様で動作確認しています。

- 適合規格: Bluetooth Ver.5.2/5.1/5.0/4.2
- プロファイル: HFP

※他の無線機メーカー製のPTTキー(送信ボタン)が付くマイクは動作しません。
※使用できない、音質が悪い、等は相性問題です。
不具合についての責はご容赦ください。



【斡旋品】
ワイヤレス骨伝導ヘッドセット
EME-SW025
オープン価格

別売オプションの利用で送信ボタンが無いBluetoothマイクも使えます



送信ボタン
(スティック)
EDS-45
標準価格 ¥2,750
(本体:¥2,500)



送信ボタン
(指巻)
EDS-46
標準価格 ¥2,750
(本体:¥2,500)

*EME-80/EMS-87シリーズ等送信ボタン付のマイクでは動作しません。

「見る」より「聞く」ほうが便利だった。

ベルトに装着してクロスタッチの電源キーを押す。アッパーパネルのインジケータがブルーに光り「チャンネル5、2ワット」と知らせてくれる。ボリュームレベルを上げると「音量、20」のガイド。キーはシンプルに1回押すだけだ。十字キーの右と左を同時に押す。インジケータが点滅して「標準セットモード、1、送信出力5W」。下キーを押してガイドの声で「2W」を選択、PTTを押して確定。もう一度電源キーを押すと「電源をオフにします」と知らせてインジケータが消える。ベルトから外す必要が無かった。

クロスタッチ、ディスプレイを見て操作するより簡単だった。



接客モード、気に入ってます。



使いやすさが一番大事なので。

面倒な設定よ、さようなら。

デジタルトランシーバーDCRは同じ現場で多数使われる。だから設定のしやすさ、簡単さは譲れない。今回が初めてのDCR導入ならプリセットモード。番号を合わせるだけでランダムに組み合わされたチャンネル、ユーザーコード、秘話、VOX設定を使ってすぐに通話ができる。もし既にDCRを使っているならACSH(アクシュ)だ。電源キー長押しで起動させ、既に使っているDCRから送信するだけでチャンネルとユーザーコードをコピーする。細かいカスタマイズが要るならエアクローンが便利。マスター機をセットしたら右キーと下キーを押しながら電源オン、クローンしたい個体も同様にして、用意ができたならマスター機で送信。これだけで一度に好きな台数の詳細な設定ができる。そしてフリーの編集ソフトでカスタマイズした設定をPCにファイル保存できる。

クロスタッチのセットアップ機能、使えるじゃないか。

Beautifully Simple & Simply Beautiful.

「ツールだから頑丈だったら良い」と言うわけでもないと思う。普通のDCRに必ずある出っ張り、つまりPTTキー、ボリュームダイヤル、スピーカーグリルとディスプレイパネルが無い。代わりにあるのがクロスタッチのネーミングの由来となった十字キーと電源キーだけ。そして軽いカーブのついたフラットなボディは上質な光沢仕上げのパネルをまとう。

美しいまでにシンプル。クロスタッチは美しい。



ワイヤレスなら和装でも動きやすいわ。



とにかく大音量3Wはうれしいです。

Bluetooth 対応を、待っていた。

ユーザーコード、52万通りを超える秘話キー、VOX、マイク断線検知、デュアルオペレーション、通話録音まで多彩な機能をフル装備するクロスタッチ。操作が複雑な個別呼び出しを取って採用しなかった以外、妥協はしなかった。出力など頻繁に変更する標準セットが13項目、VOXの動作設定など一度決めたらめったに変えない詳細セットが32項目ある。アルインコ特許の接客モードは、自分の声をマイクが拾っている間は受信音を自動減音する。マイクを軽く叩く音やPTT操作でもミュート可能で、接客に集中できる。加えて3種類のBluetoothマイクが使える。ケーブルを引っ掛ける心配がないからフットワークが軽くなる。スピーカーマイクは3Wの大音量だから騒々しい現場でも頼りになる。

クロスタッチ、見た目からは想像できない実力の持ち主だ。

※上記の動作説明の一部は、Bluetoothマイクを使ったときに異なる場合があります。
※Bluetoothマイク使用時、以下の制限があります。
接客モードのタッチ / デュアルオペレーション / 自声モニター(コールバック)は未対応
外部音声出力と音声ガイドの音量が固定